



南九州市

議会だより

— MINAMIKYUSHUCITY —

第63号

令和5年
8月4日



水車からくり(知覧)

【目次】

6月補正予算……………	P2	4月臨時議会など……………	P7
条例の制定・改正など……………	P5	一般質問……………	P8
請願……………	P6	市民の声など……………	P16

一般会計補正額 補正後予算総額

5億808万円 276億1695万円

6月定例会

令和5年第3回定例会は、6月15日に開会し、6月30日までの16日間の会期で行われました。
令和5年度補正予算などが審議され、議案など29件が可決され、請願2件のうち1件が不採択、1件が一部採択となりました。

総務常任委員会審査分

総務費

財産管理費

1281万円

貸し付けている普通財産の防水工事及び額娃大久保地区内の水路復旧に係る必要経費。

委員から

問 旧小田代病院の貸付の状況は。

答 この物件は平成14年12月に寄付を受けて、弁護士法人れいめい総合法律事務所に貸付を行っていて、平成15年7月から令和4年度までの20年間、月額10万円の年額120万円で貸し付けており、今度契約更新して令和5年4



旧小田代病院

月から令和10年3月まで貸付予定である。

電算費（一般経費）

499万円

デジタル田園都市国家構想交付金の交付決定に伴い、公共施設の電子申請及びオンライン予約・決済を行うための必要経費の増額及び財源区分の変更並びに庁内無線LAN構築を行うための必要経費。

委員から

問 事業費の内訳は。

答 公共施設予約システム利用料導入委託が137万円、無線LAN機器リース料が394万円の増額となる。

平和会館管理費（一般経費）

32万円

キャッシュレス決済利用者の増加に対応するための必要経費。

委員から

問 入場料から引かれる決済手数料は。

答 事業者によって異なるが3.25%～3.5%である。

まちづくり事業費

490万円

補助金交付決定に伴い財源区分を変更し、コミュニケーション・助成事業補助金の交付決定に伴う経費。

委員から

問 コミュニティ助成事業の内容は。

答 2自治会で、吉崎自治会は、遊具関係の整備に係る滑り台やブランコなどで250万円、今田区自治会は、自治公民館の遮光カーテンやエアコン2台と草刈機のスパイダーモア2機の240万円である。

地区公民館管理運営費

220万円

地区公民館の修繕及び防火管理者新規講習に要する経費。

委員から

問 手袋地区公民館の修繕の内容は。

答 建物正面に向かって左側の勾配のきつい部分が1月の大雪で瓦が落下した。瓦を撤去して修繕をする費用が198万ほど掛かる。

収納対策関係費

94万円

会計年度任用職員の配置に伴う報酬及び期末手当の増額並びに預貯金の電子照会システム導入金融機関の追加に伴うシステム改修に要する経費。

委員から

問 システムを導入することによってどのような効果があるか。

答 現在、鹿児島銀行・ゆうちょ銀行・JAが照会システムに対応している。今回南日本銀行が対応できるようになる。令和4年度で延べ1010件の調査をかけているが、調査手数料が1件あたり550円掛かっていた。システムを導入すると1件22円で調査出来るようになる。

低所得世帯支援給付金などを補正 新庁舎建設についての請願一部採択

文教厚生常任委員会審査分

民生費

新型コロナウイルス感染症対策事業費（高齢者福祉係）

240万円

食材費や光熱費等の物価高騰により運営に支障を来している高齢者訪問介護給食サービス事業所を支援する経費。

委員から

問 物価高騰による1食あたりの給付額は、事業所から提出された決算書を基に積算し、1食30円の給付額となった。

委員からの意見

高齢者給食サービス事業で、事業所から支援給付金の増額の要望書に対し真摯に聞くよう意見が出された。

施設整備等補助事業費

1400万円

介護サービス事業所の開設準備等支援に要する経費。

委員から

問 事業内容と開設場所は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護を行う事業所で、知覧地域を予定している。



訪問介護給食サービス車

低所得世帯支援給付金給付事業費

2億504万円

エネルギー・食料品等価格高騰の影響が特に大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）に対し、低所得世帯支援給付金（1世帯当たり3万円）を支給するための経費。

地域子育て交流館管理費

885万円

地域子育て交流館「みんなのお家」の施設整備等に係る経費で、ウッドデッキひさしの取付け及び園庭の排水に係る経費。

委員から

問 園庭の排水工事の内容は、以前から暗渠排水しているが機能していないことから、排水整備を行い、あわせて芝生設置を行う。

衛生費

新型コロナウイルスワクチン接種事業費

400万円

個別接種促進支援事業が県から市に移管されたことに伴い、1週間に100人以上、4週間以上継続して接種を行った診療所に対し、1回の接種につき2000円を支援する経費。

委員から

問 新型コロナウイルス感染症5類移行後の感染状況は、6月5日から11日までの1週間で、1定点当たりの感染者の平均は、県全体で7.37人、加世田保健所管内では5.5人である。

特別会計補正予算

介護保険事業

認知症地域支援・ケア向上事業費

21万円

認知症カフェの運営変更による会計年度任用職員の配置に伴い増額する経費。

委員から

問 認知症カフェの運営変更は、昨年度は、顕娃地域の認知症カフェをシールバー人材センターに委託していたが、今年度は受託事業所がなかったため、顕娃地域のみ直営で実施した。



顕娃の認知症カフェ

産業建設常任委員会審査分

商工費

アウトドア事業費

1223万円

アドベンチャーパーク森のかわなべのかわなべの情報発信及び周辺環境整備を行う経費。



アドベンチャーパーク 森のかわなべ

夢・風の里アグリランドえい管理運営費

2759万円

NPO法人わくわくプロジェクトへの貸し付けに伴う、施設の補修等に要する経費。



夢・風の里アグリランドえい

委員から

問 改修計画と開業時期は。

答 最低限の補修と改修。財産処分、条例廃止、貸付契約等の承認を得て年度内には締結したい。

委員から

問 整備に至った経緯と利用状況は。

答 オープン後に危険箇所等が判明。5月の来場者数は748人（1日100人程度の受け入れが上限）

アグリランドえい活用区域図



農林水産業費

新型コロナウイルス感染症対策事業費（生産流通指導係）

5203万円

化学肥料や燃油購入経費の一部を助成する経費。

委員から

問 対象農家数と事業の周知方法は。

答 肥料高騰対象者は約700名、燃油高騰対象者は32名を想定。肥料高騰対策は既に県へ申請済みの農家へ通知し、燃油高騰対策については広報紙7月号で周知を図る。



土木費

宅地耐震化推進事業費

225万円

知覧地域の平成団地区の大規模盛土造成地の安全性把握調査業務の経費。

委員から

問 国県から情報提供のあった37か所の優先度は。

答 ボーリング調査が必要な所3か所、簡易調査が必要な所5か所、残り29か所は経過観察である。



盛土調査

条例の制定・改正

南九州市印鑑条例の一部を改正する条例の制定 (原案可決)

電子署名等に係る地方公共団体情報システム機構の認証業務に関する法律が改正されたことに伴い、コンビニエンスストア等に設置された多機能端末による印鑑登録証明書の交付について、個人番号カード用利用者証明用電子証明書が記録されたスマートフォンでの交付申請を可能とするため制定するもの。

南九州市地区計画等の案の作成手続に関する条例の制定

(原案可決)

都市計画法に基づき地区計画等の原案作成に関する手続きを定めることに伴い、条例を制定するもの。

議案審議

※議会の議決に付さなければならない財産の取得は、予定価格2000万円以上の動産買入れは議会の議決が必要と条例で定められている。

南九州市消防団ポンプ自動車(CD-1型3.5t未満) 購入に係る物品売買契約の締結について。

(可決)

◆知覧町手藝分団(24,750,000円)



CD-1型3.5t未満

南九州市消防団ポンプ自動車(CD-1型)購入に係る 物品売買契約の締結について。

(可決)

◆川辺町勝目分団(27,390,000円)



CD-1型

◆農業委員会委員◆

現在の農業委員会委員19名が令和5年7月19日をもって任期満了となることから、左記19名を農業委員として任命することについて、農業委員会等に関する法律第8条第1項の規定により、議会の同意を求めるものです。

任期 令和5年7月20日～令和8年7月19日

人事案件

桑代 純一	知覧町郡	月野 貴大	川辺町清水
下之門 信洋	川辺町宮	梶山 俊孝	額娃町郡
福元 幸志	川辺町平山	柗川 明子	知覧町郡
高江 京子	額娃町御領	大隣 初美	知覧町塩屋
池田 慎	額娃町上別府	宮原 俊郎	知覧町郡
松蘭 勝郎	川辺町上山田	松村 孝徳	知覧町永里
永山 明美	額娃町上別府	吉崎 久男	額娃町別府
大坪 幸博	川辺町両添	東垂水 勝秀	知覧町西元
松永 克生	額娃町別府	本木下 裕一	額娃町牧之内
六反田 達郎	川辺町高田		

請 願

請願第2号(継続審査分)

西木場水源地の環境と水質保全に関する請願

◆請願者

西木場水源地の環境と水質を守る会
南九州市川辺町上山田 有馬 芳太郎 他3名

◆紹介議員

大倉野 由美子、大倉野 忠浩、日置 友幸

◆請願事項

- 1 産業廃棄物等は撤去し最終処分場へ移出すること。
- 2 埋立処分場は1万㎡に達すると思われるが、山林・農地・水資源等の環境保全の適否を検証すること。
- 3 2年前から市に提出されている「土地利用協議書」については中止の判断とすること。

◆審査の主な内容(総務常任委員会)

- 1 業者より業務改善計画書が県に提出されており、梅雨明けに作業を開始するとの説明があった。
- 3 業者より土地利用事前協議書の取り下げ申請書が市に提出され受理した。



このことから、1と3の願意は充足されたとの判断から審査を終了。

- 2 林地開発に許可申請の必要な面積には達していない。農地の利用に関しては、転用違反とまでは言えない状況であるが、農地として耕作できるよう指導をしていく。水源地の定期的な水質検査を行っていくとの執行部の説明。

◆採決(結果)

請願事項2は不採択とすることに決定

請願第1号

限られた財源で最大限の効力を発揮出来る庁舎建設についての請願

◆請願者

限られた財源で最大限の効力を発揮出来る庁舎建設を考える会

南九州市颯娃町牧之内 牛垣 秀久 他5名

◆紹介議員

上赤 秀人、西山 一

◆請願事項

- 1 庁舎の建設を否定するわけではないが、実施設計に於いて当初予算財源の45億円の予算の範囲に圧縮して実施していただきたい。
- 2 半世紀以上に一度の65億円規模の一大事業を実施するにあたり、当初計画と比較して1.4倍、20億円以上の事業費が増加する状況下において事業実施するのであれば、その経緯・理由・今後の対応等について市民説明会(少なくとも地区単位)を実施して市民の理解を得ていただきたい。

◆審査の主な内容(新庁舎建設に関する調査特別委員会)

～委員から紹介議員へ～

問 請願事項の1と2の関係性は、1で45億円の予算の範囲内に圧縮する検討を執行部が行い、その検討内容を含めて2の住民説明を行い市民の理解を求めるものか。

答 そのとおりである。

～委員から執行部へ～

問 今から45億に設定し実施計画した場合、令和5年度中に間に合うか。

答 本庁方式を前提とした、合併新市基本計画に合致しなくなり、合併推進債の活用が出来なくなる。基本設計等をやり直すと、基本構想・基本計画に掲げる基本方針が達成できなくなり、庁舎機能の低下につながる。現在の物価上昇の中では、事業費の見直しはやむを得ない。

問 市民説明会は、実施する方向で準備していると理解しているが、それでよいか。

答 検討している状況であると理解していただきたい。

◆採決方法

請願事項1と請願事項2を分けて採決

◆採決(結果)

請願事項1は不採択とすることに決定

請願事項2は採択とすることに決定

4月28日臨時議会を開催

子育て世帯生活支援特別給付金 給付事業費等9510万円を可決

補正予算

主な補正内容

総務費

ふるさと寄付金事業費

▲5億2241万円

事業費の実績に基づき
不用額を減額するもの。

～議員から～

問 ふるさと寄附金事業費の募集に要する経費について、減額した役務費の内容とその理由は。

答 役務費の内容は、返礼品代、発送費、ふるさと納税ポータルサイトなどに係る手数料・利用料等、返礼品費用代である。減額の理由は、返礼品費用代及びその発送経費の減額が主である。

きばいやんせ南九州市ふるさと基金費

3億9177万円

ふるさと寄附金事業費の確定に伴い、積立金を増額するもの。

戸籍住民基本台帳費

1102万円

マイナポイント申込み期限の延長に伴い、支援窓口の運営に要する経費。

～議員から～

問 マイナポイントの申込期限が5月まで延長されるが、4月3日から5月末までの申込者の見込みは。

答 令和5年1月から2月にかけての申請者数が計2488名である。この期間の申込者のカードが市へ到着中で、交付後支援窓口の活用が見込まれると考えている。

民生費

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業

(その他世帯分)

3224万円

(ひとり親世帯分)

2736万円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、食料品等の価格

高騰などに直面する低所得の子育て世帯に対し、子育て世帯生活支援特別給付金を児童1人当たり5万円を支給する経費。

専決処分の承認【条例の一部改正、予算】

- 承認第1号（南九州市税条例の一部を改正する条例の制定について）
- 承認第2号（南九州市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について）
- 承認第3号（南九州市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について）
- 承認第4号（令和4年度南九州市一般会計補正予算（第14号））
- 承認第5号（令和5年度南九州市一般会計補正予算（第1号））

全国市議会議長会表彰

令和5年6月14日、東京で開催された第99回全国市議会議長会定期総会において、長年の議員活動を通して、地方自治の発展と市政の振興に貢献した功勞に対して表彰があり、併せて昨年度、社会文教委員でありました山下議長へ感謝状が贈呈されました。

(感謝状)
山下 つきみ 議員



(15年表彰)
菊永 忠行 議員



(25年表彰)
竹迫 毅 議員



市民の声を 行政に問う

一般質問

15 人が登壇

議会会議録はこちらで
見ることができます

- ◎地区公民館
- ◎市立図書館
- ◎南九州市ホームページ

見出しの下に動画視聴のための
QRコードを掲載しています。
スマートフォン等でQRコード
を読み取ると一般質問の録画
映像がご覧いただけます。

現在のテニスコートは、要望に沿って3面を確保したことから、コート間や周囲のスペースが狭くなっている。現在、改善等の要望もあることから、今後、早急に対処していきたい。

教育長 菊永 忠行 議員
テニスコートは、規格外で部活動等に支障があると聞くが、整備状況を問う。

教育長 菊永 忠行 議員
テニスコートは、規格外で部活動等に支障があると聞くが、整備状況を問う。



菊永 忠行 議員

頤娃中学校

屋外体育施設状況は

教育長／学校関係者と協議し、適切に対処していく



ペースが狭くなっている。現在、改善等の要望もあることから、今後、早急に対処していきたい。

市長 この施設の課題には、早急に対処していきたい。



頤娃中学校のテニスコート

教育活動

学びのグレードアップ三か年プロジェクト事業とは



教育長／「特色ある教育活動」を新たに展開すること



川畑 実道 議員

川畑 事業の概要は。

教育長 それぞれの

学校が持つ環境や人材、歴史、伝統等を活用し「特色ある教育活動」を新たに展開することにより、子ども達の学校や地域に対する誇りを育むと共に、保護者・地域の方々の学校に対する一層の信頼を得ることを目的としている。

川畑 計画及び経費

は。

教育長 事前に提出

された計画の妥当性、有効性について学校と協議し、ふるさと基金を



九玉小学校の取り組み

活用して必要な経費を学校へ配布している。

川畑 各学校の取組

状況は。

教育長 ある小学校

は、和太鼓を購入し、

地域に根付く伝統づく

りを目指して、高学年

の児童が和太鼓演奏に

取り組み、昨年の市駅

伝競走大会において成果を発表している。

川畑 他の小学校は。

教育長 ある小学校

は、国際理解教育を推

進しようと、すべての学

級に地球儀を配置し、子

ども達の外国への興味・

関心を高めると共に、今

後、外国の学校との交流

も検討している。

川畑 今後の取組

みは。

教育長 学校のこれ

までにない充実した「特

色ある教育活動」を支

援していく。

移住定住

家賃応援補助金制度を見直す考えは



市長／施策の充実を図っていく



取違 博文 議員

取違 南九州市働く

若者定住促進事業補助

金及び南九州市子育て世

帯家賃応援補助金の目

的は。

市長 本市への若者の

定住、また、子育て転入

世帯の定住を促進する目

的で家賃の一部を補助し

ている。

取違 離職した場合、

補助金の交付が打ち切ら

れるが再就職した場合、

再交付する考えはないか。

市長 若者や子育て世

代のニーズを踏まえ、定

住促進に向け施策の充実

を図っていく。

取違 移住定住したフ

リランスへの補助の考え

は。

市長 働き方も多様で

あり、今後検討していく。

電波障害地域への対策は

市長／調査し対応して

いく



縦貫道による電波障害

取違 縦貫道の設置や

森林樹木の成長で防災無

線の聞こえない地域があ

るが対策は。

市長 情報をいただい

れば、すぐに調査し対応

する。

取違 聴力障害者への

防災情報の周知方法は。

市長 現時点で対策

はないが、必要と考えるの

で今後検討していく。

その他の質問

・市道の維持管理

新庁舎建設

事業費が20億円増となっているが市民への理解は



市長／新庁舎建設は将来の市政を考えると達成すべき事業



西山 一 議員

市として、さらなる理解を得るために市民への説明会及び情報提供に努めているところである。

その他の質問

・河川堤防の環境整備及び維持管理

新庁舎建設は、将来の市政を考えると達成すべき事業と考えているので、現在取り組んでいる実施設計においても引き続き事業費削減対策を講じながら進めていく。

新庁舎完成予想図



西山 事業費が当初計画から20億円増となっており、新庁舎建設を進めていく上では市民への理解を得る必要があると考えるが。

市長 新庁舎建設の基本設計完了時点での事業費などの説明について、市議会へは、本年3月議会の令和5年度当初予算審査前に行い、市民へは基本設計の内容とともに概算事業費を3月下旬に市ホームページと市広報紙に掲載し、市広報紙の6月号に、財源計画や償還計画につ

地域活性化

南九州市公式LINEでの割引クーポンを取り組む考えは



市長／今後も検討を続けていく



吉永 賢三 議員

防犯カメラを設置する考えは
市長／市民からの要望があったら協議会で検討する

けていく。

吉永 令和3年9月議会において、令和3年度で設置事業は終わり、今後は、防犯上必要と声があった場合は設置し

市長 市民から要望があつたら検討する。

その他の質問
・学校給食センター



現在設置されている防犯カメラ

吉永 地域経済の浮揚及び地域活性化を図るため、南九州市公式LINEで割引クーポンを取り組む考えはないか。

市長 公式LINEの登録者数は約3,600人となっている。登録者を増やす施策として、物価高騰など影響を受ける事業者支援とあわせ、LINEクーポンの取組は、一つの方法と考える。

地域経済の再生と財政健全化を考慮しながら、補助事業等の活用も含め今後とも検討を続

ていくとの答弁であつた。市民から要望の声を聞くが、設置する考えは。

市長 今のところ市へ要望はない。今後、設置要望があつた場合は「安全で安心なまちづくり推進協議会」で協議し、検討していく。

吉永 市民はどこに要望してよいか、声をあげにくいので、私のところに幹線道路や交差点、公園等の要望の声があるが設置の考えは。

農家支援

さらなる市独自の支援制度は

市長／市単独事業を予算計上



内園 知恵子 議員

マイナンバーカードの
トラブル発生は
市長／事案の報告はな
し

内園 カード取得後に保険証や
マイナンバー

口座情報等で様々なトラ
ブルが全国で相次いでい
るが、本市で発生した場
合の市の対応及び見解
は。

内園 物価高騰によ
る飼料及び肥料等の値
上がりにより、市内農家
の経営状況が大変厳し
い。さらなる市独自の支
援制度を構築する考え
はないか。

市長 農業を取り巻
く環境は、コロナ禍やロ
シアによるウクライナ侵
攻、円安等により生産
資材が高騰し、非常に
厳しい状況。よって市単
独事業で経営支援に取
り組んできた。

今回、配合飼料、肥
料並びに燃油購入費の一
部を助成する。



市長 本市では、この
事案の報告はない。仮に
市民の情報が誤登録さ
れていた場合、保険証に
ついては、国民向けマイ
ナンバー総合フリーダイヤ
ルへの案内や、国民健康
保険中央会へ相談し、対
応することになっている。
引き続きマイナンバーカー
ドの普及と利用促進を
図る。

その他の質問

- ・スポーツ少年団のあり方
- ・補聴器助成制度

教育行政

統廃合を含む教育行政は

教育長／将来の児童・生徒数はわか
らないので方向性は示せない



竹迫 毅 議員

また、今後の児童・
生徒数の推移によって
は、複数校の統合や小中
一貫教育の義務教育学校
の導入も視野に入れてお
く必要がある、その場合
には教育委員会も積極
的に進めていく必要があ
ると考えている。

その他の質問

- ・市外の高校に通う生徒への資格検定受験料補助

竹迫 急速な人口減
少、少子化が現実のも
のとなっている中、教育
委員会が学校の統廃合
を含む教育行政を主体
的に進めるべきと思う
が。

教育長 本市でも確
実に人口減少、少子化
が進行しており、現状を
踏まえた教育を実現しな
ければと考えるが、将来、
児童・生徒数がどのよう
な推移をたどるのかわか
らない現状で、将来の学
校の在り方について具体
的にお示しできる状況で
はない。

南九州市立小学校の児童数・複式学級の有無

学 校 名	児童数	複式学級の有無	学 校 名	児童数	複式学級の有無
額娃小学校	86	無	松ヶ浦小学校	16	有
宮脇小学校	93	無	中福良小学校	20	有
九玉小学校	55	有	松山小学校	67	有
別府小学校	113	無	川辺小学校	446	無
青戸小学校	69	無	高田小学校	41	有
栗ヶ窪小学校	42	有	清水小学校	4	有
知覧小学校	254	無	勝目小学校	54	有
霜出小学校	100	無	大丸小学校	12	有

R5.5.1 現在

竹迫 将来、児童・
生徒数がどのような推移
をたどるのかわからない
現状では示せないとのこ
とだが、それではいつま
たつても示せないではな
いか。教育委員会は議論
を始めるべきではないか。

教育長

正式ではない
が議論している。決して
私たちが業務をおこたっ
ているわけではない。

新庁舎建設

事業費20億円の増額を市民は納得していないと聞くが



市長／説明会を開催し説明する



上赤 秀人 議員

計事務所から厳しい状況になりつつあるとの報告を受け、市としては、必要最小限の面積にして検討したのが今の状況である。

上赤 基本構想では、行政組織の効率化・体制のスリム化、三地域の振興、将来の財政負担の軽減が課題とあるが。

上赤 建設工事費40億円を基本とするとの考えを議会でも繰り返ししてきた。これまでの議会答弁の重みをどのように考えるか。

市長 基本構想・基本計画・基本設計と手順を踏んで進めてきた結果である。

上赤 設計業者からの増額の報告後、予算内の検討を指示しなかった理由は。

市長 40億円で設計するように当初からお願ひしていた。ウクライナ情勢や円安により、設

市長 早い時期に説明会を行う。

介護に関するワンストップ相談窓口の設置は

市長／現在のところ設置できない

上赤 多重介護、老

老介護、介護離職や認知症対策、ヤングケアラー対策など多岐にわたる介護に関して、気軽に相談できるワンストップ窓口を設置する考えは。

市長 職員体制や庁舎配置などの課題から設置は難しい。地域包括支援センターや関係部署と連絡を取りながら対応していく。

上赤 現在の組織体制の中で、専門職員を育てるなども可能と考える。

市長 情報共有を図りながら、スムーズな相談対応に努める。



新庁舎建設

建設費1.4倍65億について市民への説明、合意形成は



市長／庁舎建設の概要、基本計画は、市のホームページと、広報4月、6月号でお知らせをし、今後説明会を検討する



大倉野 由美子 議員

大倉野 新庁舎建設検討委員会は、令和4年1月に基本計画について、将来の人口減少や事務のデジタル化を見据え、また、予期しない物価高騰などで、建設費

の45億円を超えた場合は、施設規模や建設計画の見直しを行うことを提言していたが、物価高騰の中で建設事業費が65億円と提示された。

市長 1.4倍の建設費増額について、住民の理解と納得、合意形成のあり方を問う。

市長 市民へは基本

設計と概算事業費を市ホームページに3月下旬に提示し、各地区公民館長・自治会長合同行政事務説明会で説明を行うと同時に、広報4月号に掲載し周知に努め、6月号で財源計画や償還計画を掲載している。

大倉野 広報紙を見過ぎた方もいる中、市民からの問い合わせの状況は。

市長 広報紙での問い合わせは1件だけ電話であつた。

市民への説明について、どのようにしていくか今後検討していく。

大倉野 新庁舎計画

は、まちづくりの根幹だが、今後、市全体の公共施設の維持管理も同時課題である。令和9年

までの中長期財政計画は、人口減の影響などで縮小方向が示されている。

今後、市民の暮らしや福祉など住民サービスを守る財政的保証はあるのか。

市長 財政計画は歳入・歳出を見ながらの計画を進めており問題はない。

その他の質問

・市長の政治姿勢
・既存の住宅リフォーム制度



高齢者支援

はり・きゅう等助成制度
の見直しは



市長／施術料の助成制度の見直しに
ついては検討したい



大倉野 忠浩 議員

大倉野

はり・きゅう

等施術料の助成制度について
は現在、65歳以上1
回800円の助成とな
っているが従前の60歳以上
1000円に見直す考
えはないか。

市長

全庁的に行っ

た補助金等見直しに基
づき、平成29年度から段
階的に見直しを行い、現
行の制度となっている。
今後に限られた財源の
もと、高齢者の健康保持
と福祉の増進を図ってい
く。はり・きゅう等施術
料の助成制度の見直しに
ついては検討したいと考



陥没した堤防（川辺町中山田）

大倉野

大谷川の各

所に広がる陥没につい
て、今まで地元からも要
望してきたが、県との協
議内容や、今後の見通し
について具体的な対応を
問う。

大谷川堤防陥没の改善

は

市長／今後も県と連携
を図りながら対
応していく

えている。



陥没の起因となる堤防内の工作物

市長

下山田登瀬橋

から上山田小原橋まで
の6・5キロメートル区間
において、河川内にある
工作物の管理者を特定
するための調査を行った
結果、71か所の樋門、樋
管、水路等が設置されて
おり、建設課所管分13か
所、耕地林務課所管分58
か所が確認された。管理
者による補修が可能とな
る工作物の占用申請を
行い、令和5年3月に許
可された。今後は、河川
堤防内の占用物に起因
する陥没が発生した場
合、管理者が明確になっ
たことから、迅速な対応
が可能になり、市民の安
心・安全な生活に寄与す
るものと考えている。

LED化

公共施設のLED化は



市長／LED化を計画的に進めて
いく



松久保 正毅 議員

松久保

令和元年に

は各メーカーが従来の
蛍光灯や水銀灯の生
産を中止した。政府は
2030年までに保有
する施設の100%
LED化を掲げている。

電気料金が高騰している
現状を受け、経費削減
の観点からリース方式に
よる公共施設のLED
化を早急に進める考え
はないか。

市長

公共施設のう

ち、川辺庁舎本館と額
娃庁舎は令和3年11月
から、川辺庁舎別館は
令和5年1月からリース

方式によるLED化を
実施している。一般の国
際情勢等の影響により、
電気料金は高騰している
ところであり、照明のL
ED化は経費削減には
効果的であると考えられ
るので、引き続き財政
状況を考慮しながら計
画的に公共施設のLED
化を進めていく。

その他の質問
・小学校の統廃合



LED化を完了した公共施設

学校の屋内体育施設の
整備計画は

教育長／計画通りに行う

松久保

学校の屋内体

育施設の老朽化が進み、
外壁の劣化や雨漏り等
の不具合が見られるが、
施設の整備計画を問う。
教育長 南九州学校
施設長寿命化計画に基
づいて年次的に改修工
事を行っている。緊急性
の高い箇所から優先的に進
めていく。

少子化対策

若い世代が安心して結婚し、子供を産み育てることのできる環境整備は



市長／子育て世代が住みやすいまちづくりや移住定住支援などの対策を講じる



浜田 茂久 議員

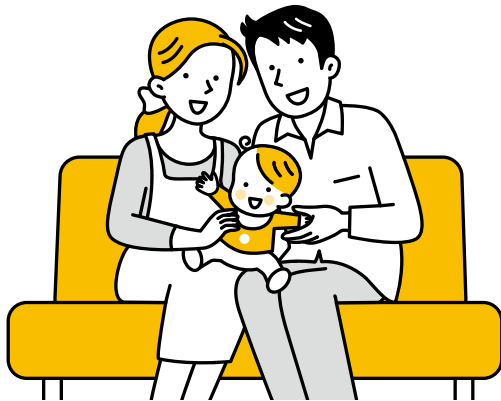
浜田 本市の人口減少への認識と安心して結婚し、子どもを産み育てることのできる環境整備に対する考えは。

市長 人口推移をみると少子・高齢化の進展は顕著である。

人口減少の緩和策として、子育て世代が住みやすいまちづくりや移住定住支援制度の拡充や新規制度の導入を行っていくとともに現実を受け止め、それに適応したまちづくりを行っていく。

浜田 家族・家庭の価値や意識に対する教育

家族・家庭の価値や意識に対する教育とライフデザイン教育は、教育長／子ども達が自己実現を図る上で基礎となる重要な学習内容であり、適切に指導していく



育と仕事・結婚・出産・育児などについて自分の人生を具体的に考えるライフデザイン教育の実践が必要と考えるが。

教育長 家族・家庭の基本的機能について発達の段階において指導し、よりよい生活の実現に向けて生活を工夫し、創造する資質・能力の育成を図っている。

さらに、社会的・職業的自立に向けての資質・能力の育成も図っている。教育は子ども達が自己実現を図る上で基礎となるものであり、適切に指導していく。

不登校児童支援

ふれあい教室「スマイル」の現状と今後の体制は



教育長／よりよい教室の在り方を検討していく



日置 友幸 議員

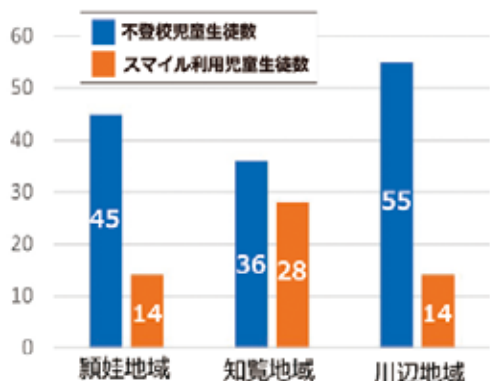
日置 スマイルの現状と今後の体制をどのように考えているか。

教育長 スマイルは、不登校の児童生徒を対象とした適応指導教室として、知覧文化会館内に開設している。保護者の要望等を踏まえ、よりよい教室の在り方を検討していく。

日置 スマイルを活用する児童生徒数は、知覧地域が他地域の倍となっている。スマイルが知覧文化会館一か所しかないからだと考えるが、市

の見解は。

直近3年度(R2～R4)合計
不登校児童生徒数とスマイル利用児童生徒数



論点 不登校児童生徒数に対してスマイルの利用割合に差があるのは、スマイルが1カ所しかないことが原因ではないか？

教育長 スマイルのある地域の児童生徒が利用しやすいのは事実だ。他地域の利用者が増加したり、要望が出れば、前向きに開設を検討していきたい。

市長／早期に実施できるように検討する

その他の質問
・公共施設再編

日置 市内飲食店及び宿泊施設等で利用できる市独自のLINEクーポンを発行する考えは。

市長 市公式LINEの登録者を増やしたり事業者支援として良い方法だと思う。しかし、検討すべき課題もある。時期は明言できないが、早いうちに実施できるように検討する。

農業振興

有機農業の取り組みは



市長／有機農業の取組面積の拡大を図る

正で碾茶工場の増設及び新設を3つの事業主体が着手した。海外では、健康志向、日本食ブームが高まる中、有機栽培による碾茶の生産を推進していく。

農業への取り組みは。

市長 有機栽培面積が137ヘクタールで44名が取り組んでいる。碾茶（抹茶）の生産が見込まれるため、3月補



蔵元 慎一 議員

・南九州市地域再生可能エネルギー導入戦略
・南薩地域振興局誘致

その他の質問

・南九州市地域再生可能エネルギー導入戦略
・南薩地域振興局誘致

蔵元

国は「みどりの食料システム戦略」の中で、耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%に拡大するとの目標を発表した。本市の基幹産業である農業への取り組みは。

市長 令和4年度の有機農業の取組面積は、主に輸出向けのお茶137ヘクタールを中心に、大麦若葉など合計195ヘクタールで令和元年度に比べて約38ヘクタール増加している。

蔵元

全国一の茶生産地である本市で茶の有機



碾茶シートによる被覆

子育て支援

子育て世代のニーズに応じた市独自の支援策は



市長／子育て世代のニーズに対応した支援策を実施していく



西 次雄 議員

うなった。その他、学校給食費の無償化、遠距離児童通学や中学校生徒通学用自転車購入などの助成も行っている。

西 子育て支援のさらなる充実を実施すること

西 本年度予算から子育て支援の拡充に努めているが、これまでの支援策の実施と成果を問う。

市長 子育て支援については、出生祝金をこれまで一律3万7390円を、第1子及び第2子に5万円、第3子以降は10万円に増額。子ども医療費助成制度は令和4年6月から、住民

税課税世帯の対象年齢を高校生まで引き上げ、ひとり親家庭等医療費助成制度は、令和5年4月から一部医療機関窓口にて助成申請できるよ

西 子育て世代のニーズを把握し、ニーズに応じた市独自の支援策を講じる考えは。

市長 令和3年8月に小学生以下の子どもを養育している市内在住の保護者全員を対象に実施したアンケート結果は、町中に公園や雨の日

の遊び場、学童を預かる場所などの声が多く、女性の働く意欲が高い傾向が見られたことから、地域子育て交流館に屋根のあるデッキやコワーキングスペースなどを設置するとともに、今後も子育て世代のニーズに対応した支援策を実施していく。



地域子育て交流館（みんなのお家）での支援状況

「じゃつど、すつど、夢の里 高田」

東 大海

私は高田地区公民館の「高田未来づくり部」という数年前に発足した専門部の部長をしています。

初めは訳も分からず手探りでスタートでした。まずは高田地域を少しでも良くしたいと思ってる有志の方に集まっていたとき、高田の現状と、こういう地域になつてほしいかを繰り返し話し合いました。

話し合いでは、前向きな意見もあれば、消極的な意見も出てなかなか前に進みません。そこで、出来るか出来ないかは横に置いて、100年後の未来の高田はこうなつてほしいという将来像を話し合うことにしました。そこから生まれたのが「じゃつど すつど 夢の里 高田」という活動計画書でした。地域に居酒屋やコンビニを作るといふユニークな計画や自給自足できる地域とか泳げる川にしたなど夢や期待がこもった計画が

できました。

具体的に動き出したのが、水汲み場での毎月第3日曜日に開かれる「軽トラ市」です。水汲み場を地域の憩いの場にしようとスタートし、いま2年が経過し地域の交流の場として好評です。

また、高田環境整備組合「クリーンサポーターたかた」が重機やスパイダーモアなどを揃えスタートしました。人口減少と高齢化により厳しくなる除草作業の心強い味方です。また地元を流れる河川を覆っていた竹や草を払い美しい川の姿が戻ってきました。

高田未来づくり部は、100年後の人たちに「よく頑張ったね」と言われるような楽しく住みやすい高田地区をめざして活動していきます。



議会を傍聴してみませんか!

次の議会は8月29日(火) 開会予定
“手続き簡単”本館2階で住所・氏名を書くだけ

9月定例会

8月	29日	本会議(開会)	補正予算等質疑・委員会付託
	31日	常任委員会	補正予算等審査
9月	1日	常任委員会	補正予算等審査
	4~6日	本会議	一般質問
	12日	本会議	補正予算等採決・決算認定の委員会付託
	12~15日	本会議	決算特別委員会 認定審査
	29日	本会議(閉会)	決算認定等採決

◆議会中継◆ ライブ中継は市ホームページまたは各支所ロビーでご覧いただけます。

議会の録画中継



市ホームページよりスマホ・パソコンで視聴できます。
※ただし、議会当日の7日後くらいからの配信となります。

【議会だより第62号の訂正とお詫び】

令和5年5月8日発行の南九州市議会だより第62号の内容に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

◎2ページの消防施設費の小型ポンプ車を小型動力ポンプへ訂正します。

編集後記

「日は好日」

緑陰から、梅雨明けを待っていたかのような蝉時雨が聞こえてきます。子ども達も夏休みが始まり、夏の到来をひしひしと感じます。

花々に誘われたり、学校行事や様々なイベント、競技大会等が屋外屋内を問わず開催されるようになり、人々や観光客がコロナ禍前に街を賑わせていた頃の状況に近づきつつあるようで、マスクなしに外出する姿も増えたように感じます。

我々議会への傍聴者も増え論議も盛んになっています。感染防止対策は引き続き求められているので、自分のできることを見直しながらやり続けていこうと思ふ昨今です。

(川畑実道)

▼広報編集委員会

委員長
副委員長
委員

川畑 実道
大倉野由美子
取達 博文
上赤 秀人
菊永 忠行
蔵元 慎一



◎発行：鹿児島県南九州市議会

◎編集：議会広報編集委員会

◎発行責任者：山下 つきみ

TEL 0993(83)2511
FAX 0993(83)4658
ホームページ <https://www.city.minamikyushu.lg.jp>